

令和4年度 アクティブ チャイルド プログラム (JSPO-ACP) 研修会
～子どもの心と体を育む楽しい遊びとその指導法～
開催要項【熊本県会場】

1. 趣旨

子どもたちが“楽しみながら”“積極的に”体を動かすことを意図した運動・スポーツ指導ガイドラインとしてまとめた「アクティブ チャイルド プログラム (JSPO-ACP)」について、その理念、可能性や指導現場での活用法を周知するとともに、子どもの指導に関するスキルアップを目的とした研修会を開催する。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会

3. 協力

公益財団法人熊本県スポーツ協会、熊本県スポーツ少年団

4. 後援

スポーツ庁

5. 期日・会場・定員

- 1) 期日：令和4年5月21日（土）
- 2) 会場：熊本県立豊野少年自然の家（〒861-4305 熊本県宇城市豊野町山崎 1775）
- 3) 定員：50名（最低履行人数：10名）

6. 対象

- 1) JSPO 公認スポーツ指導者
- 2) スポーツ少年団関係者（指導者、団員、役員・スタッフ、育成母集団、保護者）
- 3) 総合型地域スポーツクラブ関係者
- 4) 幼稚園、保育所等関係者
- 5) 教育委員会関係者
- 6) スポーツ推進委員
- 7) 学校教員（小・中・高・大・その他）
- 8) その他

7. 日程・内容

時間	内容	会場
12:20～12:50	受付	研修室 (本館2階)
12:50～13:00	オリエンテーション	
13:00～14:30	理論編（講義） <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの身体活動・運動の意義 ・ 子どもの指導法・指導技術 ・ 子どもの指導に関する実践事例 	
14:30～14:40	休憩・着替え	プレイホール (本館1階)
14:40～16:40	実技編（運動遊び、指導法・指導技術） <ul style="list-style-type: none"> ・ 運動遊びの紹介 ・ 運動遊びの展開例 ・ 指導のポイント 	
16:40～17:00	総合討論	
17:00	終了	

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実技編を座学による動画視聴中心の内容に変更する場合があります。

<講師>

- ・ 春日 晃章(岐阜大学 教育学部) …………… 理論編/実技編(助手)/総合討論
- ・ 吉田 繁敬(アイ・プラス株式会社) …………… 実技編/総合討論
- ・ 宮田 洋之(中京大学 スポーツ科学部) …………… 実技編/総合討論

8. 参加費

3,740 円 (税込) ※交通費は参加者負担

9. 参加申込

1) 参加申込

下記により参加申込を行ってください。

日本スポーツ協会ホームページ (<http://www.japan-sports.or.jp/>)

⇒ アクティブ チャイルド プログラム総合サイト

⇒ 「アクティブ チャイルド プログラム研修会情報」⇒ 各会場の申込フォーム

(<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/acp/kousyuukaizyohou.html>)

※ 参加内定通知、参加決定通知等の各種お知らせにつきましては、ご入力いただいたメールアドレス宛に、指導者マイページもしくは「forms-receipts-noreply@google.com」及び「spolab@japan-sports.or.jp」から送信されます。ご使用のメーラーの設定（迷惑メールブロック等）により受信できないことがあるため、受信許可設定をお願いします。万が一、各種お知らせメールが届かない場合は、研修会開催日 10 日前までにお問い合わせください。

2) 参加費のお支払い

参加内定後、当協会が指定する方法で参加費をお支払いください（手数料はご負担ください）。参加費の納入が確認できない場合、参加内定を取り消すことがあります。

3) 参加決定

参加費の納入が確認できましたら、参加者として決定し、参加決定の旨を E-mail にて連絡します。参加費納入後に参加辞退・欠席された場合でも参加料は一切返金しません。また、参加者の都合（迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む）により参加できなかった場合も返金等の対応はいたしません。ただし、10. 6) 及び 11. 9) の場合を除きます。

10. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する注意事項

- 1) 当研修会は、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき開催いたします。（<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jsppo/guideline3.pdf>）
- 2) 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、政府により指定される入国後の自宅等待機期間内にある場合等は参加をお控えください。
- 3) マスクを持参してください。研修会中は、原則マスクを着用してください。
- 4) 研修会中は、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行ってください。
- 5) 万が一、研修会終了後 7 日間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告してください。
- 6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当研修会を集合形式で開催できる状況にない場合（具体的には、政府から緊急事態宣言が開催地において適用された場合及び開催地自治体よりこれに準ずる対策が実施された場合）は中止といたします。その場合にのみ、参加費を返金することといたします。なお、開催可否について、開催日の 7 日前までに、申込時に登録されたメールアドレスへご連絡いたします。

11. その他

- 1) 各会場の申込期間内で先着順とし、定員を越えた場合はその時点で締め切ります。
- 2) 参加申込にあたって収集した個人情報は参加可否（内定・決定）の通知・関連資料の送付を目的に使用します。この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません（法令などにより開示を求められた場合を除く）。
- 3) 日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した写真（開催報告・記録用に撮影した写真を含みます）等が、新聞、雑誌、テレビ、報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。また、日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した映像（開催報告・記録用に撮影した映像を含みます）等が、中継または録画放映されることがあります。

- 4) 申込フォームへの回答結果は、統計的に処理して回答者が特定されることのないデータとし、プライバシーや人権を侵害しない範囲で学会発表や論文など学術的な目的に使用する場合があります。
- 5) 参加前・参加後アンケートへの回答は任意です。調査への協力や回答内容が回答者の評価に影響することは一切ありません。
- 6) 集合形式による参加者を被保険者として傷害保険に加入します。
- 7) 参加者には、アクティブ チャイルド プログラム JSPO-ACP (ガイドブック) とその他関係資料を当日配付します。
- 8) 実技を行いますので、以下を忘れずにお持ちください。
トレーニングウェア (運動できる服装) / スポーツ活動用シューズ (室内用) / 健康保険証 (原本)
※ 休憩時間が短いため、トレーニングウェア (運動できる服装) でご来場することをお勧めします。
- 9) 地震・台風・火災等などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により開催を中止する場合は、申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページ等によりその旨を掲載します。
- 10) この研修の参加により、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。

なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニス資格は1ポイント、チアリーディング (コーチ3のみ) 資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。

[水泳、サッカー、スノーボード、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビックス (コーチ4のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー] (2022年4月1日現在)

※詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

<お問合せ先>公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室 (担当: 松田、青野)

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2

TEL: 03-6910-5806 E-mail: spolab@japan-sports.or.jp



スポーツくら

